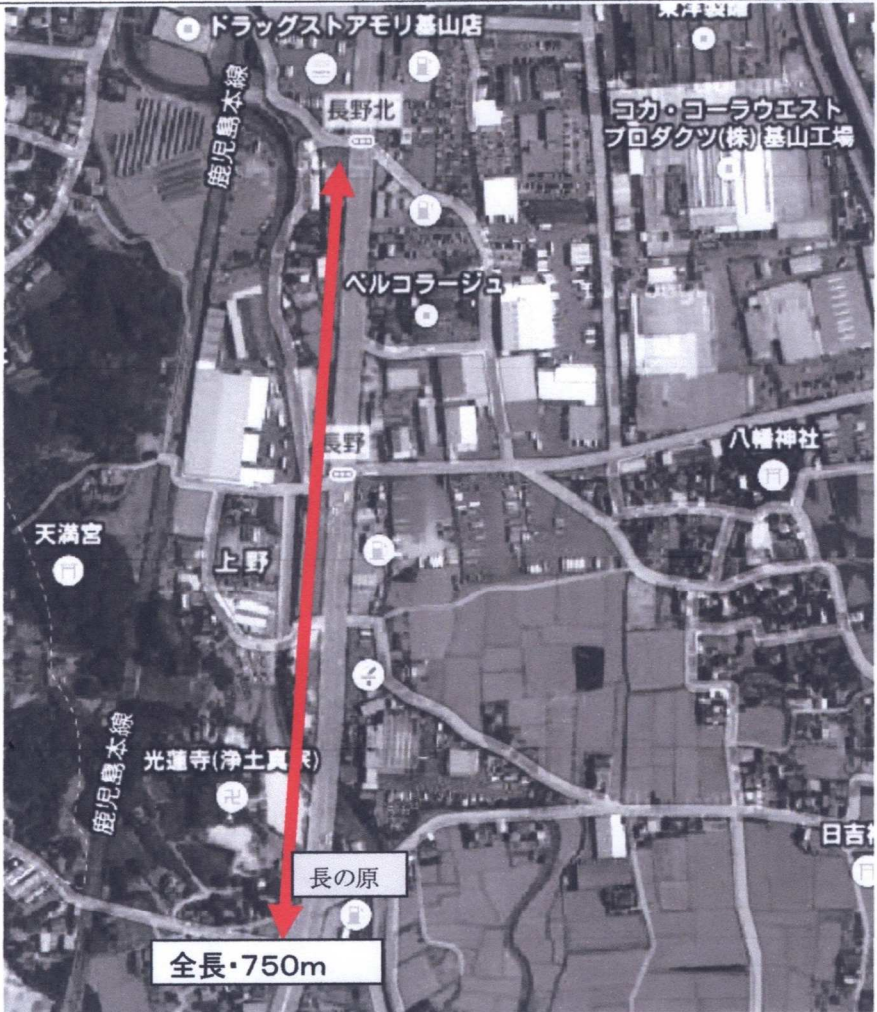




目標設定

- 国道3号線（上り線）沿いの、通学路（750m）の必要個所に、ガードレールを設置する。
- ◇ガードレールの設置により、生徒・児童が交通事故に巻き込まれる、重大事故を防止できる。
- ◇特に、交差点周辺（長野北・長野・長の原）は、大型車両が非常に多く、危険性が高い。
- ◆添付資料・・・ガードレールの設置例

提案内容



現場の写真

内容

提案  
① 地図の矢印、国道（上り線）の車道と歩道の間（緑地帯）に、ガードレールを設置する。

効果  
① 歩道と車道を物理的に分離することで、交差点附近及び歩道の安全性を確保する。

※長野信号機付近では、一昨年3号線より、車道から歩道を乗り越えた車両が、飲食店店舗に突入するとゆう、幸い人身事故にはならなかったが、重大事故も発生している。

【第7区通学路安全対策協議会】

・ 区長、区長代理、町会議員、交通安全指導員、安全なまちづくり委員、補導委員、子供クラブ会長保護者。

※ 提案内容は、どの地域のどの対象者に対し、どの様な体制で、どれだけの期間、どの様な事業を実施するのか、任務分担、見込費用、持続可能か等を詳しく提案して下さい。



## 添付資料

(ガードレール施工例)

①基山町・3号線 上町信号附近



②鳥栖市・34号線 田代本町附近



③鳥栖市・3号線 酒井西町附近

※交差点内、ガードレール

